

■ 計画時

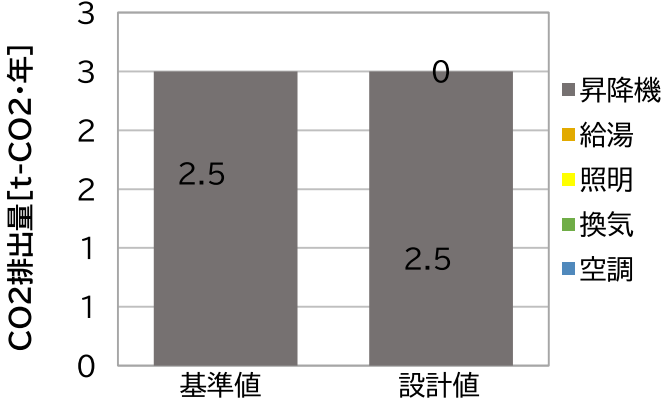
□ 変更時

□ 工事完了時

建築物の名称 (仮称)市ヶ谷駅前ビル新築工事

建物用途 建築物の所在地	飲食店, 物販店舗 千代田区五番町4-1	敷地面積 建築面積 延べ面積 階数 構造	243.99 m ² 201.47 m ² 1,498.41 m ² : 計算対象 1,498.41 m ² 地上 12 階 地下 1 階 S造
竣工日	2027年1月31日		

省CO2効果

削減率 0 %	省エネルギー基準 設計一次エネルギー消費量 51.1 [GJ/年] 基準一次エネルギー消費量 51.1 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 1.00 CO2排出量 設計値 2.5 [t-CO2・年] 基準値 2.5 [t-CO2・年] 削減量 0 [t-CO2・年] 削減率 0 % 
----------------	--

省CO2設備手法

- ☐ 高効率分散熱源

☐ 高効率中央熱源

☐ 高効率空調機(中央熱源)

☐ 変流量制御(中央熱源)

☐ 大温度差送水(中央熱源)

☐ 変風量制御(中央熱源)

☐ 外気導入量制御

☐ 外気冷房

☐ 自然換気(自動制御)

☐ 全熱交換器

☐ 高効率電動機

☐ 送風量制御

☒ VVVF(回生なし)

☐ VVVF(回生あり)
- ☒ 人感センサ
(範囲:だれでもトイレ)

☒ 明るさセンサ
(範囲:共用部)

☐ スケジュール制御

☐ 高効率給湯機

☐ 自動給湯栓

☐ 小流量シャワー

☐ 給湯配管保温

☐ BEMS

☐ その他

備考欄

スケルトンにて完了検査予定

省CO2建築手法

- ☐ Low-E複層ガラス

☐ 複層ガラス

☒ 庇・ルーバー・バルコニー・ブラインド

☐ 屋根高断熱化

☐ 壁高断熱化

面的エネルギー活用

- ☐ 地域冷暖房(DHC)の導入

☐ 地域冷暖房(DHC)の受入

☐ 熱融通

☐ 電力融通

☐ AEMS

☐ その他

創エネ手法

- ☐ 太陽光発電

☐ コージェネ

☐ その他

浸水対策

- ☒ ハザードマップエリア内

☐ ソフト面の対策

☒ 浸水リスクの低い場所への電気設備の設置

☐ 出入口等における止水板の設置

☒ その他 (地下ピット内へ一時的に貯留し、ポンプアップで排水する。)

未利用・再生可能エネルギー活用

- ☐ 下水熱

☐ 河川水熱

☐ 地下鉄排熱

☐ 地中熱

☐ 太陽熱利用

☐ その他

環境負荷低減の取り組み

- ☒ 緑の量・質の確保、生態系への配慮

☒ 被覆対策

☐ 水循環